STANDARD

2026年11月27日

各　　位

会社名　幼児活動研究会株式会社
代表者名　代表取締役社長　山下孝一
（スタンダード・コード：２１５２）
問合せ先　取締役管理本部長　川田　伸
電話番号　０３－６６８５－０７３２

当社ネットワークへの不正アクセスに関する続報（第二報）

このたび、幼児活動研究会株式会社（以下、当社）は、2026年10月20日付「不正アクセスに関するお知らせ」において、当社ネットワークへの第三者による不正アクセスについてお知らせいたしました。

その後の調査および対応状況について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、現時点において、顧客情報が外部へ流出した事実は確認されておりません。

関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

１．調査および対応状況

当社は、2026年10月14日に当社ネットワークへの不正アクセスの痕跡を確認して以降、以下の対応および調査を実施しております。

（１）初動対応およびセキュリティ対策

直ちにネットワークの遮断等の封じ込め対応を実施するとともに、不審なプログラムおよびタスクの削除を行いました。また、被害を受けたネットワーク環境の点検およびセキュリティ対策の強化を順次実施しております。個人情報保護委員会への報告も実施しております。

（２）調査の進捗と攻撃手法の判明

フォレンジック調査を進めた結果、本事案は「環境寄生型攻撃」であり、ネットワーク接続機器（VPN）のアカウントを悪用して社内ネットワークへ侵入されていたことが判明しました。その後、認証サーバー（AD）へアクセスして管理者アカウントの認証情報が窃取され、一部のサーバーおよび一部のクライアントへのアクセス、端末情報の取得が行われた痕跡が確認されております。

（3）情報漏えいの可能性について

第三者が当社社内システムのサーバーにアクセス可能な状態にあったことから、一部のサーバーおよび一部のクライアントの端末情報が漏えいした可能性がございます。なお、現時点までの調査において、当社が保有する顧客情報が外部へ流出した事実は確認されておりません。

２．現在の状況

2026 年 10 月 14 日の封じ込め対応以降、新たな不正アクセスおよび本件に起因する二次被害は確認されておりません。

また、当社サービスは通常どおり稼働しております。

３．今後の対応

当社は、引き続きフォレンジック調査を進めるとともに、システムおよびネットワークのセキュリティ対策並びに監視体制の強化を継続してまいります。

今後、新たに開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

４．業績への影響

現時点において、本件が 2027 年３月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、業績への影響等開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上